銀行をこえる銀行へ 紀陽銀行

Press Release

２０１８年９月１０日

各　位

株式会社 紀陽銀行

【地方創生】　「串本古民家・まちづくりプロジェクト」への支援 およびプロジェクト第一弾となる宿泊施設の内覧会開催について

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、串本町の歴史的資源活用により地域活性化をめざす「串本古民家・まちづくりプロジェクト」の事業主体である「株式会社一樹の蔭」（代表取締役：博多 敏希）に対し、資金面の対応を含めた包括的な支援をおこないますので、下記のとおりお知らせいたします。

また、「串本古民家・まちづくりプロジェクト」案件の第一弾である「ＮＩＰＰＯＮＩＡ ＨＯＴＥＬ 串本 熊野海道」（２０１９年２月開業予定）の関係者向け内覧会を２０１８年９月１６日に開催いたします。

紀陽銀行は、今後も地方公共団体と連携し、歴史的資源等の活用や観光関連事業に積極的に取り組む事業者さまに対する支援をおこない、観光振興による地域経済活性化に貢献してまいります。

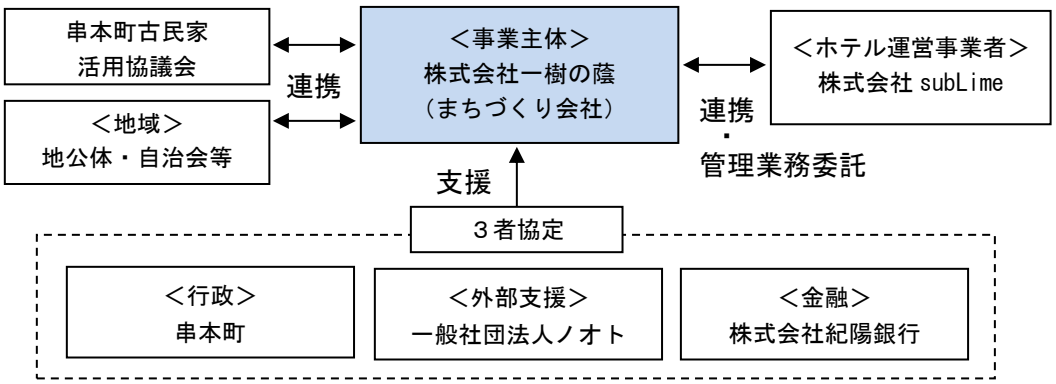
記

１．「串本古民家・まちづくりプロジェクト」への支援について

当行は、串本町の古民家等を活用し観光振興を効果的に推進する「串本古民家・まちづくりプロジェクト」（以下、本プロジェクト）の事業主体である「株式会社一樹の蔭」に対し、長期資金による資金面の対応などプロジェクト全体への包括的な支援をおこなうことを決定しました。今後も串本町の地域活性化を図るため、本プロジェクトへの積極的な支援を継続してまいります。

なお、本プロジェクトへの支援は、当行および串本町（町長：田嶋 勝正）、一般社団法人ノオト（代表理事：金野 幸雄）が２０１７年９月に締結した「和歌山県串本町の歴史的資源を活用した地域活性化に向けた包括連携協定」に基づく取り組みです。

【支援体制】



２.「ＮＩＰＰＯＮＩＡ ＨＯＴＥＬ 串本 熊野海道」関係者向け内覧会について

本プロジェクト案件の第一弾として、歴史的資源である稲村亭（串本町串本８７９番地１）を「宿泊および飲食施設」にリノベーションした「ＮＩＰＰＯＮＩＡ ＨＯＴＥＬ 串本 熊野海道」を２０１９年２月に開業予定です。開業に先がけ、毎年串本町にて開催されている「エルトゥールル号追悼式典」に合わせ、２０１８年９月１６日に関係者向け内覧会を開催いたします。

【ご参考】

１．串本町について

本州最南端のまち串本町は、ラムサール条約に登録された海や歴史的資源があるほか、柑橘類や水産物など、地域資源が豊かなまちです。本プロジェクトへの支援により、串本町の豊富な地域資源の有効活用につながるとともに、串本町がめざす「観光振興による地域経済活性化」促進の効果も期待されます。

２.「稲村亭」について

稲村亭は明治初期に串本に住んでいた資産家・神田直堯氏が建てた邸宅（棟上げは１８７４年、築約１５０年）です。海岸に漂着した１本のスギの大木から奥座敷２間（８畳と１０畳）の柱や壁、障子の桟や小型の家具までを造り、直堯氏はこの奥座敷で隠居生活を楽しんだとされています。なお、スギの流木は、その昔大飢饉のとき、米を無償で提供してくれたお礼として地元の漁師が贈ったものです。

３.「株式会社一樹の蔭」について

串本町の歴史的資源を活用したまちづくりに関して、資金調達やリノベーション、維持、管理および運営をおこなう会社として、代表者である博多敏希氏および株式会社ＮＯＴＥ（代表取締役社長：藤原岳史）の出資によって設立されたまちづくり会社です。

商　　号	株式会社一樹の蔭
設　　立	２０１７年１１月２２日
所 在 地	和歌山県東牟婁郡串本町串本８７９番地１
代 表 者	博多 敏希
資 本 金	１００万円（博多敏希氏および株式会社ＮＯＴＥの出資）
事業内容等	串本町の歴史的資源を活用したまちづくりに関して、資金調達やリノベーション、維持、管理および運営を実施

以　上